



FLEX10K10 ブレッドボード
CSP - 004
FLEKSTART
ユーザーズマニュアル

目次

はじめに	2
ご注意	2
製品について	3
製品の内容について	3
ジャンプスイッチの説明	4
JP9、JP10 メインクロック設定（次表を参照ください）	4
コンフィグレーションについて	5
電源の供給方法	5
CSP - 004 参考回路について	5
付属資料	6

はじめに

この度は、FLEX10K ブレッドボードをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

CSP-004は、アルテラ社の高性能CPLDであるFLEX10K10を実装した試作評価用ボードで、RS-232C入出力や7セグメント表示器、汎用LED、ディップスイッチ、クロック発生回路などを装備した使いやすいボードになっています。

どうぞご活用ください。

ご注意

1. 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
2. 本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
3. 本製品の運用の結果につきましては、2.項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積1-2-51

シャトー春日第3ビル2F

TEL 0726-20-2002

FAX 0726-20-2003

e-mail:a-ushiro@hdl.co.jp

URL <http://www.hdl.co.jp>

- MAX+Plus2,FLEX は、米国アルテラ社の商標です。

製品について

製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

FLEX10K10 ブレッドボード	1
マニュアル（本書）	1
ダウンロード用ケーブル	1
ユーザー登録カード	1

ジャンプスイッチの説明

J P 9、J P 10 メインクロック設定 (次表を参照ください)

EXO-03(クロック発生器 18.432MHz の場合)

J P 9		J P 10			
1-2 間	3-4 間	1-2 間	2-3 間	4-5 間	周波数
SHORT	OPEN	-	-	-	18.432MHZ
OPEN	SHORT	SHORT	SHORT	SHORT	9.216
OPEN	SHORT	OPEN	SHORT	SHORT	4.608
OPEN	SHORT	SHORT	OPEN	SHORT	2.304
OPEN	SHORT	OPEN	OPEN	SHORT	1152KHz
OPEN	SHORT	SHORT	SHORT	OPEN	576
OPEN	SHORT	OPEN	SHORT	OPEN	288
OPEN	SHORT	SHORT	OPEN	OPEN	144
OPEN	SHORT	OPEN	OPEN	OPEN	72

J P 12 パワーオンリセット信号を nCONFIG へ与える。

注意) Bit/ByteBlaster を使うときは決して接続しないようにしてください。

J P 3 通常全部 SHORT

J P 2 コンフィグレーションROMの選択

1 - 2 : AT17C256 使用

3 - 4 : EPC1441 or EPC1 使用

コンフィグレーションについて

付属のダウンロードケーブルはA T互換機の平行ポート専用です。
ダウンロードケーブルをパソコンの平行ポートと、C S P - 0 0 4 とのあいだに接続し、C S P - 0 0 4 の電源をいれてください。

M A X + P l u s からは ByteBlaster(MV)として使用していただければコンフィグレーションができます。

注意：コンフィグレーションする際は、シリアルR O Mは必ず取り外しておいてください。

電源の供給方法

C S P - 0 0 4 の電源入力には標準的なA Cアダプタが適合するようになっています。
A Cアダプタは外側が+のものと外側が-のものがありますが、C S P - 0 0 4 ではないずれも使用可能です。

また電圧は直流7 Vから14 V程度のものが使用可能です。
一般的に9 VタイプのA Cアダプタを想定して設計されています。

C S P - 0 0 4 参考回路について

参考回路はホームページからダウンロードを御願います。
<ftp://hdl.co.jp/pub/flekstart>にデータをアップロードすることにいたします。
拡張子“.exe”のときは、自己解凍ファイルといたします。
パスワードを求められたときは”thanks”を入力していただければ開けます。

動作テスト回路 csp4-1.exe

SW4 を押すと、7 セグメント表示がインクリメント表示します。R S - 2 3 2 C のをループバック（エコーではなく配線で接続）。ディップスイッチの状態を汎用L E Dに出力。

回路図 flekstart.pdf

回路図のP D Fファイルが入っています。

付屬資料

1 . 回路図